

2025 年 5 月 19 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

## Sakana AI 株式会社とのパートナーシップ契約締結について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 三菱 UFJ 銀行）は、本日、AI 開発企業である Sakana AI 株式会社（代表取締役 David Ha、以下 Sakana AI）とパートナーシップ契約を締結いたしました。また、Sakana AI で最高執行責任者（COO）を務める伊藤 鍊氏を AI アドバイザーとして招聘いたしました。

パートナーシップ契約では、三菱 UFJ 銀行と Sakana AI は 3 年超の長期的な戦略的技術パートナーシップ関係を構築し、Sakana AI が提供する革新的技術の活用を通じて、三菱 UFJ 銀行の経営課題を解決し高付加価値な経営インパクトを創出することをめざします。まずは Sakana AI が持つ AI Scientist の知見を実践に移し、複雑な思考や高度な専門知識を必要とする社内外文書作成プロセスの自動化に取り組みます。

また、AI アドバイザーに招聘する伊藤氏は、東京大学を卒業後、外務省や株式会社メルカリなどで外交、グローバル事業運営などに携わった経験を活かして Sakana AI の共同創業者となり、同社の COO として活躍されています。本アドバイザー業務を通じ、伊藤氏には、AI 領域の最先端の知見やグローバルでの豊富な経験とネットワークを活かして、MUFG の AI インテリジェンス活動に関する助言や参加、ネットワーキングの支援、経営陣への情報提供、その他 AI 戦略に関する助言を行っていただきます。

MUFG は、2024 年度からの 3 年間を計画期間とする中期経営計画の 3 本柱の 1 つである「企業変革の加速～会社がかわる」の中で、AI・データ基盤の強化によるデータドリブン経営の実現および顧客価値と生産性の向上を掲げています。本件を通じ、MUFG の AI 戦略のさらなる高度化を進めてまいります。

以 上